校生

国立国会図書館

校生

長期滞在者には定期乗車券を提供

と銘打ったパインクレストである。 大佛次郎がホテルを仕事場にした同じ年の一九三一年(昭和六年)、兵庫県西宮市に一風変わった、 ちょっと洗練されたとでもいえるようなホテルが開業した。「ホテルアパートメント

滞在できるという料金設定だった。このような営業形態のホテルは、当時は珍しかったようだ。 屋を貸し付けるという営業方針だった。例えば、一泊の宿泊料金が三円の部屋が一ヵ月四十五円で と比べて大きく異なっていたのは、通常のホテル営業をおこないながら、一方で、 こちらも拙著『ホテルと日本近代』でふれているので詳細は省くが、六十室のこのホテルが従来 一カ月単位で部

きっかけになったのだろう (図5-5)。 的にそこを生活の拠点としたいという人が現れれば、例えば数カ月、あるいは数カ年暮らしの場と して利用されることもありうるわけである。そういう需要がアパートメント・ホテルの誕生を促す 一般的にいえば、ホテルの機能は、第一に旅行者の宿泊施設としての役割があげられるが、一時

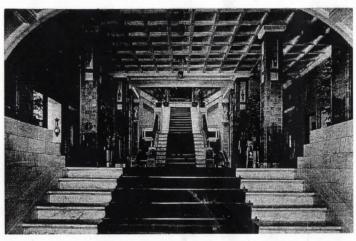
ットで長期滞在者向けの料金設定があることを告知している。 一九二一年(大正十年)に東京・大森に開業した三十五室の大森ホテル(図5-6)は、 パンフ

奈良ホテルや京都ホテル、朝鮮ホテル(図5-7)の経験を生かした猪原貞雄が

在する人に対しては、大森―東京、 行されたパンフレットによると、一カ月の料金は朝食付きで百円からとなっていて、三カ月以上滞 開業したもので、大森といっても、当時は海を見下す高台にあった。一九三〇年(昭和五年)に発 者が自宅が定まるまでの間利用したり、あるいは自宅の改築中に利用するといったこともあったの の利用があったかは不明だが、勤労者の利用を想定したサービスを用意していたわけである。転勤 または大森―横浜の二等定期乗車券を提供していた。どの程度



図5-5 和風建築でありながら、堂々とホテルと名乗る ナゴヤアパートホテル (開業年は不明)。それでも、洋家具 一式とダブルベッドの「モダン洋室」は3部屋あった。部 屋は鍵付きで門限はなし。食堂もあり、ルームサービスも 提供していた。場所は鶴舞公園の隣だった。



猪原貞雄が支配人を務めた京城(現・ソウル)の朝鮮ホテルの玄関。 (大正3年) 開業。「わけてあの玄関の色彩感覚が又なく好きだった。遮ぎ られた光線の中に輝く赤の色は、淋しい旅人達の気を引立たすに違いない。大理石 の床、金色の飾りなども、却って渋味を見せ、イヤなものではなかった」(木樂子 「満鮮旅館印象記」「平原」第5号、満鉄鉄道部旅客課、1923年)

忍ぶ思いで侘しいその日ぐらしをつづけて じが、その頃、心の漂泊にまかせて、

いた私の気持にぴったりしていた」という。

何となく世帯じみて、

しっとりとしたかん

世を

ホテルは「宏壮豪華なかんじではなく、

で過ごした一年間の思い出ほどなつかし

V

「霊南坂の上にあった「ヤマカタホテル」

ものはない」

居」が始まるのだが、彼はあれこれ想像を 銀座で飲み歩いて夜更けに帰ってきても、 「毎晩、判で捺したように、退屈極まる芝 「どこかに生活の辛酸を物やわらかな態度 めぐらしていたという。 の生活を盗み見したことを告白している。 ルだった。 が上機嫌な表情で迎えてくれるようなホテ の底にかくしている中老のマネエジャー」 そのホテルの部屋で、尾崎は近所の夫婦 同じホテル暮らし

OMORI, TOKYO, JAPAN





図5-6 「静な大森 朗(ほがらか)な ホテル」「ホームライクな雰囲気」とパ ンフレットで宣伝する大森ホテル。 1934年(昭和9年)の印刷。別のパン フレットでは「殊に各窓及出入口には金 網戸の設けがありまして、夏季田園生活 に最も不快なる蚊、蝿襲来の憂いもあり ませぬ」と細部も宣伝していた。

在者を増やしたともいえるかもしれない。 偏奇館前の山形ホテルにて 名作『人生劇場』を世に問う前、尾崎士郎は昭和の初めごろ、 ホテル住まいをしたことがあった。

横浜の中間地点に位置していた。こうした大都市間の中間地点という立地条件が、

ホテルの長期滞

また、先のパインクレストは大阪と神戸の中間地点に位置していたが、大森ホテルも東京都心と

ではないだろうか。

「ホテル暮らし」(「Hotel review」一九五六年五月号)という一文の冒頭で、

こう記している。

[著者略歴]

富田昭次 (とみた・しょうじ)

1954年、東京都生まれ。立教大学卒業

ホテル専門誌の編集記者、編集長を経て、ホテル・旅行作家の活動に入る 著書に『ホテルと日本近代』『絵はがきで見る日本近代』『ホテルの社会史』『旅の 風俗史』(いずれも青弓社)、『「極み」のホテル』『東京のホテル』『おひとりホテル の愉しみ』『サービスはホテルに学べ』(いずれも光文社)、『東京ヒルトンホテル物 語』『最上のホテル その隠された秘密』『鯨を釣る男』『キャピトル東急ホテル物 (いずれもオータバブリケイションズ)、『ノスタルジック・ホテル物語』(平凡 社)、『日本ホテル協会 百年の歩み』本編執筆(日本ホテル協会)、『恋愛ホテル』 監修 (にじゅうに) など

ホテル博物誌

発行……2012年4月22日 第1刷

定価……2000円+税

著者……富田昭次

発行者……矢野恵二

発行所……株式会社青弓社

〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-3-4

電話 03-3265-8548 (代)

http://www.seikyusha.co.jp

印刷所……厚徳社

製本所……厚徳社

CShoji Tomita, 2012

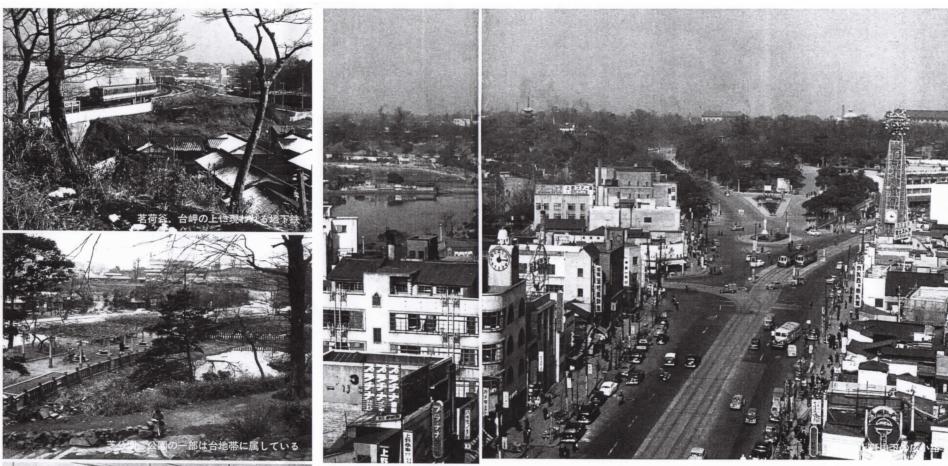
ISBN978-4-7872-3337-0 C0036

東京都立図書館 2012.5.11

が結び付く場である。これもまた、現代社会では不可欠の人間活動である。このMICEにおいて 日本の観光庁も重要課題と位置付け、 (Exhibition)・イベント (Event) の頭文字を合わせたもの。多くの人を集めることができるので、 インセンティブ・トラベル(Incentive Travel)、 いまホテル業界の最大の関心事は、MICE(マイス)である。これは、ミーティング ホテルが文化のインキュベーターとしてますます力を発揮するものと、筆者は期待している。 MICEの誘致に努めている。MICEはいわば、人と人と コンベンション (Convention)、 エキシビション (Meeting)

重複を避けるように努めた。したがって、もし、本書が初めてで、ホテル史に興味を持ってくださ るべく重複しないように留意した。 かもしれない)。今回もまた、青弓社の矢野恵二氏に尽力していただき、感謝の言葉もない。 ったということであれば、 さて、 本書をまとめるに際しては、 本書ではホテルに関する歴史的逸話を盛りだくさんに詰め込んだ(いや、詰め込みすぎた 前著二冊を併読してくだされば幸いである。 前著『ホテルと日本近代』と『ホテルの社会史』で記した内容とな 使用した図版も以前と同様、すべて筆者所蔵のもので統一し、

富田昭次





意外に坂が多い。神楽坂、九段坂、三宅坂、道玄坂などは地方の人にもよく知られた名だ。茗荷谷とか牛ヵよく知られた名だ。茗荷谷とか牛ヵ別とかは谷間であるが、このような幾つかの谷をはさんで、上野台、本幾つかの谷をはさんで、上野台、本の高台がある。これらの高台は、むの高台がある。これらの高台は、むりいのでは、

山 手出の低い下町につづいて、それよりも一段と高い武蔵野台地がひらけている。二三区のなかで住宅地や田図のひろがっている台地区域が、ふつう山手とよばれているが、そこは武蔵野台地の先端部に当っている。富士山の火山灰がつもってできた関東ローム層といわれる山手の赤土は雨には泥となり、風には砂ぼこりとなって都民をなやませたものである。山手台地には谷がよく発達していて



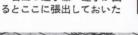
11



ー石橋の迷子標. 迷子が出

いと許されて日本橋で売ったといわれる。に献上したところ、その余りを売るがよ







りは、江戸時代に佃島の漁夫が魚を将軍まで日本橋小田原町にあった魚市場の起まで日本橋小田原町にあった魚市場の起た紙・深川に市街が出来て両国橋がかけ本所・深川に市街が出来て両国橋がかけ上戸の町はだんだん拡がった。明歴の大江戸の町はだんだん拡がった。明歴の大江戸の町はだんだん拡がった。明歴の大江戸の町はだんだん拡がった。明歴の大江戸の町はだんだん拡がった。明歴の大江戸の町はだんだん拡がった。

幕府の基礎がかたまると江戸の人口は急 をった江戸市中には迷子が多かったと見 の制度も完成したためである。最初に江 戸屋敷をかまえたのは関西の藤堂高虎と 奥羽の伊達政宗の二人である。最初に江 大名の妻子在府の制度が出来、参覲交代 大名の妻子在府の制度が出来、参覲交代 大名の妻子在府の制度が出来、参覲交代 大名の妻子在府の制度が出来、参覲交代 大名の妻子在府の制度が出来、参覲交代 大名の妻子在府の制度が出来、参覲交代 大名の妻子在府の制度が出来、参覲交代 大名の妻子在府の制度が出来、参覲交代 大名の妻子在府の制度が出来、参覲交代 なった江戸市中には迷子が多かったと見 なった江戸市中には迷子が多かったと見







る。江戸六地蔵は寛永寺創建と同じ寛永野が江戸城の鬼門に当るからだといわれ野が江戸城の鬼門に当るからだといわれて東叡山と名づけた。東国の幕府の鎮護 年間に、 江戸の六ヵ所に建てて歩いたものという。 て、京都御所の鎮護である比叡山に対し上野寛永寺は天海が家光の許しを得て建 京都御所の鎮護である比叡山に対し 地蔵坊正元という人が願を立て、



江戸時代には陽気な日蓮宗が町人の信心 を集めていたというが、中でも日蓮自刻 を集めていたというが、中でも日蓮自刻 を集めていたというが、中でも日蓮自刻 を集めていたというが、中でも日蓮自刻 址には今でも供養塔などが残っている。火炎、或は首をさらされた鈴ガ森の刑場深い白井権八や、八百屋お七などが"傑"深い白井権八や、八百屋お七などが"傑"

1953

資料確認票

資料形態 : 区分なし

書名 :東京都-新風土記-

等者名 : 岩波書店編集部編集 名取洋之助編集

東京都写真 岩波映画製作所写真

出版社 : 東京 岩波書店 出版年月 : 2007.12

価格:800円 ページ数:64p 大きさ:19cm

シリーズ名:岩波写真文庫 川本三郎セレクション

ISBN : 9784000282154

書誌番号 : 002513026



所蔵館 状態 配架場所

請求記号

文化 在庫 公開書架

T15 |

大田文化の森情報館 2013/07/17 15:51 作成

	-	-
生		知
		YH

			告	5	*	1			
〇 郵便局移転	および局名改称				1				
局	名	種別	集配·無 集配別		四 か	位置	fg 市=	<i>中</i>	実施
現 局 名	改称	(里 力)	集配別	和朱石	38 11	, TV [E	移転	位置	実 施 年月日
芝三田松坂町	港南麻布二	特定	無集配	東京	港区三田	5~20~10	港区南麻布	2~6~17	昭和 44.11.4

〇 郵便局移転

局	名	種	別	集配・無・集配の別	都	県名	現 在 位 置 移 転 位 置	移転年月日
大	森	普	通	集配	東	京	大田区山王3丁目32番5号 大田区山王3丁目9番13号	昭和 44, 10, 20
材	k .	特	定	無集配	茨	城	新治郡八郷町大字下林字十 三塚 861 番地 新治郡八郷町大字下林字十 三塚 834 番地	44. 10. 20
鴨·	JII	特	定	集配	干	莱	安房郡鳴川町大字前原字川 安房郡鳴川町大字横落字砂 元361-5 田1026	44. 10. 27
大	越	特	定	集配	埼	玉	加須市大字大越2117番地 加須市大字大越2482—1番 地	44. 10. 27
日	連	特	定	無集配	神	奈 川	津久井郡藤野町日連 657番 津久井郡藤野町日連 488番 地	44. 10. 27
加	納	特	定	無集配	埼	玉	北足立郡桶川町坂田887—2 北足立郡桶川町坂田522番 地	44. 11. 4

〇 郵便用通信日附印誤使用

局	名	正	当	誤	b	種	別	数量	備考
(東京台東花		44.	9. 17	9.	44, 17	普通速書 留	達通常通常	11 15	(現金9)
(//		22.	IX. 69	22.	X.69	普 通	通常	4	利用者手持料金計器
世田谷林) 南若	44.	9. 26	44.	9. 25	普通速書 留	達通常	-11 21	
(加調布」) 訳前	44.	9. 29	44.	9. 25	普通速	達通常	20 21	
八黒目	(雲五	29.	9. 69	28.	9.69	普通速 書 留 小	達通常包	21 14 20	
(大阪住吉	府)	44.	7. 22	44.	7. 21	普通速書 留	達通常	7 27	
京都京都	府)	44.	8. 29	44.	8. 26	普通速	達通常	300	回転日附印
(愛媛上	県)	44. 12	8. 20 —18	44.	8. 20 —12	普通速	達通常 第	1 27	
(石川)金沢口	県) 中央	44.	8. 29 —12	44.	8. 26 —8	普通速	達通常	215	(到着郵便物)

	-	_		_	-	_	3		_		- 1
(")金沢鉄道	44. 8. 大阪金 間下	31	44. 大阪間上	金	31	普	通	通	常	73	
(熊本県) 人 吉		12	44.	9.	11	普	通	通	常	1, 251	
(//)大 矢 野		11	44.	9.	10	普	通	通	常	50	,
(大分県)香 々 地		1	44.	6.	1	普	通	通	常	106	
(鹿児島県)栗		2	13.	9.	2	普	通	通	常	不明	
(島根県)加 茂	島根加44. 9.	5	44.	9.	5	普書	通速	達通	信常常	3 5	
(香川県) 吉 野		1	44.	8.	1	普雷普	留	達通小	常	1 1 1	
(徳島県) 延 野	44. 9.	24	44.	9.	25	普普書	通來	通道通	自吊	5 2 6	(現金2)
(石川県) 字 野 気		12	44.	9.	13	普書	通留		包包	6 2	
(福井県) 敦 質	44. 9.	20	44.	9.	30	普特	通	通米	常扱	25 61	

	1		1. 4. 30		The state of the s
有	1	下館	足	利	桐生
水	戸	常陸太田、	大田	原	甲府
土	浦	宇都宮	前	橋	at 39

(注)◎印は新配備局

告 知

〇 郵便局仮移転

局	名	種別	集配·無 集 配 別	都県名	市.区名	現在位置
大	森	普通			大田	

移転位置 移転業務 移転年月日 **Ⅲ王3~** 全業務 昭和 32~5 43. 1. 22

> 雑 報

〇 人事異動

特定郵便局長(三鷹新川局長) 宮本 義純 免 三鷹井口郵便局長代理兼務

特定郵便局長(猿橋局長)

村上

免 鳥沢郵便局長代理兼務

12月26日

特定郵便局長(江東南砂町局長) 鈴木 四郎

	(火口 / 八	PO RIV
命	江東亀戸郵便局長関文哉病気引籠中代		20
		12月	27日
	(大中・主事)	菊池	武夫
命	大中郵便局局長代理		
	(篠井・主事)	渡辺	敏治
命	篠井郵便局局長代理		
	(駒形・主事)	十活	元三
命	駒形郵便局局長代理		,,,,,
	(万場・主事)	新井	益雄
命	万場郵便局局長代理	12121	JIII 41.
	(大間々・主事)	生方	胤雄
命	大間々郵便局局長代理	/3	NI SUELL
	(片品•内務主任)	星野	初三
命	片品郵便局主事	, 22.20	150
	(境・主事心得)	光山	隆司
14.		1014	LEE HI

命境郵便局主事

12月28日

特定郵便局長(八日市場砂原局長)古作 覚造 命 元干潟郵便局長金杉實病気引籠中代理兼務

1月11日

(帝国ホテル内・局長代理)

甲田 敏正

任 特定郵便局長

命 鶴川団地内郵便局長

(沢井・局長代理)

茂 福田

任 特定郵便局長

命立川富士見六郵便局長

(横須賀・郵便・主任)

水島

明

任 特定郵便局長

命 横須賀浦賀一郵便局長

(田野)

佐藤 順一

任特定郵便局長

命 真岡西田井郵便局長

柳本 光一

任 特定郵便局長

命 韮崎本町郵便局長

1月16日

〇 広 報 資 料(2月分)

◎ 郵便番号制の採用について

郵政省では、年々増加する郵便物をスムーズに処理 するため、きたる7月1日から郵便番号制を採用する ことになりました。

(1) 郵便番号とは

郵便番号は、日本全国の郵便局の配達区域ごとに つけられた三けるの数字で、郵便量の少ない地域には、 さらに二けたの子番号数字を加えて作られています。 とのあて先の番号を、郵便物の表面に住所、氏名 といつしよに記入していただき、機械を使つて区分 け作業ができるようにしたいものです。

(2) 郵便番号を採用した理由

郵便は年々増加の傾向にあり、最近10年間で約 2倍にふえて、さらに今後もふえる見込みです。一 方、日本の労働人口はそれほどふえないので、いま までのように郵便を人手のみによつて処理していた のでは、近い将来郵便職員が不足し、郵便が停滞す るという状態になりかねません。そこで将来とも国 民の皆さんにご不便をかけない郵便であるためには、 局内処理の大部分を占める区分け作業を機械化し、 能率向上をはかることが必要です。しかし、現在の

あつては、併合受入票の摘要欄に記載のその契約の保 険証書記号番号のかたわらに「復活申込」と記載する ほか、一般の例により取り扱う。

- (注) 併合受入票および併合一部廃止通知書は、復活 申込書に添えること。
- 4 失効した契約以外の契約について、未払満了、死亡、 解約、保険料払済契約に変更、請求による併合廃止ま たは併合一部廃止等により、併合異動処理を要するも のにあつては、それぞれの手続に準じて取り扱う。
- (注) 1 保険金または還付金の支払請求もしくは保 険料払済契約に変更の請求のものの併合受入

票および併合一部廃止通知書は、保険金支払 請求書等に添えること。

2 受入票使用契約の残存契約の代用併合受入 票または代用受入票は、取扱規程第64条第 2号の規定により調製済みの代用併合受入票 または代用受入票を使用し、新たに調製の要 はない。

> 告 . 知

○ 郵便局一部仮移転

局	名	種	別	集配・無集配別	都県名	現在位置	移転位置	移転月日	移転業務
大	森	普	通	集 配	東京	大田区山王 3~9~13	大田区山王 3~32~5	昭和 42.12.11	保険年金の全業務

○ 郵便局移転

局	名	種 別	集配别	県 名	現 在 位 置	移 転 位 置	移転年月日
銷	生	特定	無集配	山梨	東八代郡御坂町夏目原 6 7 1	東八代郡御坂町栗合88	昭和 42. 12. 11

○ 報道電報等発信証票の失効

次の報道電報等発信証票は発信人から紛失した旨届 出があつたので今後無効とする。

- 1. 発信人
 - 宮崎日日新聞社
- 2. 受取人(略名) ミヤザキニチニチ
 - 第21号~第40号
- 3. 証票番号 4. 交付年月日
- 昭和38年4月10日
- 5. 発行者 九州電気通信局長

〇 為替貯金用日附印誤使用

局 名	種別	証 書記号番号	正当振出 年 月 日	誤 植年月日	備 考
岡山県 奥 津	定 額 小為替	B 711483	42. 11. 9	42. 11. 8	甲号日活字
(91)	証書	(100円)			
,,	"	B711484 (100円)	"	"	
青森県 八戸鮫	\	A 294936	42 11 6	42. 11. 5	"
(53)		(400円)	42. 11. 6	42: 11. 5	"

//	"	A 536734	11	//	"
		(500円)			
"	普通為	こいく9179	"	. // -	"
	替証書	(2,900円)		V. 1	
//	. //	ていく9180	"	"	"
		(3,400円)		200	
"	//	ていく9181	. //	//	"
		(19,486円)			
y 1. 14					
"//	"	といく9182	"	"	"
工費目		(104,670円)			
千葉県 八日市 場万町	定額小		42. 11. 28	42. 11. 27	"
	書	(100円)		The state of	1
//	//	A 759105	"	"	"
		(200円)	-		10.70
//	//	AA001506	"	"	"
		(2,000円)			1. 18
//	"	AA001:507	"	"	11
		(2,000円)	-	1	1



A5判•上製•338頁 定価3,500円十 税

2008年5月発行

ISBN978-4-7744-0428-8 C1070

装丁 藤巻亮一

〇 購入申込

申し込み

リセットする

正誤表

大正のカルチャービジネス

絵画通信教育と広告イラスト 及川益夫 著

大日本絵画講習会 日本美術学院 スケッチ倶楽部 ホーカー液 レート化粧品 文化起業を繞る群像。

日露戦争後、盛んになった各種通信教育。田口鏡次郎が興した日本美術学院と中央美術社での活動を通じて、絵画通信教育の経過をたどる。考案した化粧液で化粧品業界の寵児となった堀越嘉太郎についての詳察も収録。さらに、「女流洋画家」渡辺文子のレート化粧品広告図も紹介。いずれも、大正期を共 有した創業者・開拓者をめぐる論考。

目 次

はじめに

大日本絵画講習会と木田寛栗

はじめに

ー、第一期 絵画関係書籍の山脈 二、第二期 絵画通信教育の開始 二、一 日本画通信教育

(一)『絵画講習録』(図二)日本画通信教育の開始

(二)意図

-三 日本画と洋画の学期

―四 『絵画講習録』の内容

(一)講師の画家

二) 絵手本

(三)文章類

―五 『洋画講義録』の内容

(一)講師の画家 (二)図と説明

(三)洋画講義録の諸学科

--- 六 通信教育の仕組

(一)講習会規則

(二)添削について

(三)研究科

二—七 物品販売その他業務 三、第三期 通信教育の廃止、画材と書画の販売分離

三一、第三期の概略

三一二、業務分担の変更と配布・出版物 三一三、出版物

おわりに

日本美術学院と掬汀田口鏡次郎

はじめに

一、通信教育の調査について

二、日本美術学院の設立と通信教育

-一、田口鏡次郎の経歴

三、通信教育の経過

(二)第一期の日本画科 (二)第一期の日本画科 E—二、第二期 通信教育の完成 (一)『中央美術』誌の創刊

(二)第二期の洋画 (三)第二期の日本画

(四)音楽

三—三、第三期 関東大震災後

- (一)震災後の状況
- (二)第三期の洋画
- (三)第三期の日本画
- (四)彫刻科の新設
- 三—四、第四期 終期 (一)日本美術学院と中央美術社の経過
- (二)通信教育の経過
- (三)第四期の洋画
- (四)第四期の日本画 (五)第四期の彫刻

おわりに

スケッチ倶楽部と龍子川端昇太郎

- -、通信教育を始めるまで
- 、スケッチ倶楽部の発足と通信教育の始まり
- 三、『スケッチ速習録』

 - ――、発行所の所在地 ―二、『スケッチ速習録』の目次 ―三、主要記事「絵筆」
- 四、通信教育の仕組
- ・金属のは相 9—一、会員申し込み 9—二、作画と添削 (一)「スケッチ速習手本の描き方」の図 (二)添削と選抜
- 四一三、代理部四一四、その他
- 五、画集の出版
 - -一、『大和めぐり』 -二、『木曽路』 -三、『華厳』 五-五
 - 五
- 六、スケッチ倶楽部の解散 七、木原会展覧会

- 七一一、大森町新井宿の画家たち 七一二、第一回目の木原会展覧会 七一三、第二回民覧会
- 七—四、第三回以降
- 八、スケッチ倶楽部の活動時期

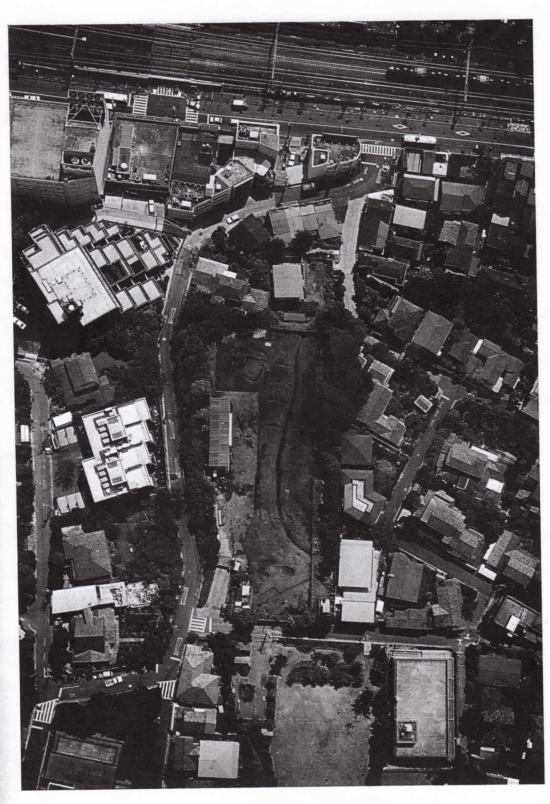
ホーカー液と堀越嘉太郎

- 一、堀越嘉太郎商店のはじまり
 - 、木一力一液
 - 三、大正博覧会
- 四、特売
 - (一)堀越の参加 (二)特売の形式
- 五、偽造問題
- 六、広告宣伝
- 七、広告図像
- 八、ホーカー別府遊覧 (一)別府旅行の流行と紅丸 (二)化粧品業界の清遊習慣
- (三)木一力一別府遊覧会 九、木一力一海水浴
- - (一)羽田の海水浴場
 - 二)羽田ホーカー海水浴場
 - (三)羽田後のホーカー
- -〇、ホーカーの商品 (一)化粧水・化粧液 (二)白粉 (三)香油、煉香油

 - (四)クリーム、その他
- ーー、その後の堀越 ーニ、キャラメルエ場から

渡辺文子とレート化粧品一、文子と与平

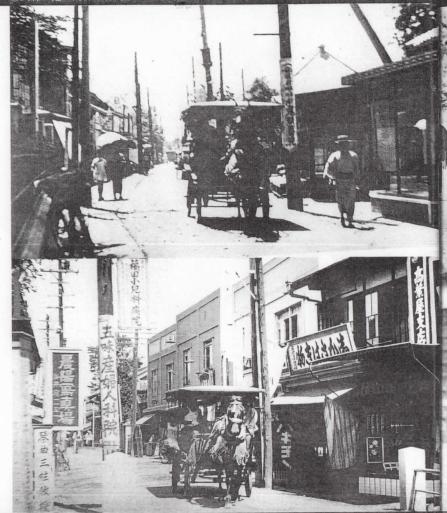
- 、戸山ヶ原
- 三、レート化粧品の広告
- 三―一、レートの新聞広告 三―二、レートの絵本筋書広告
- 四、雑誌の口絵・挿絵 四一一、東京社の『少女画報』 四一二、博文館の『少女世界』 四一二、実業之日本社の『少女の友』と『婦人世界』



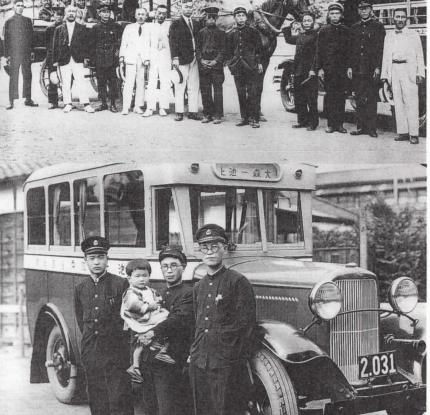
Frontispace A 山王遺跡全景(北西上空から)

『大森区史』によりますと、乗合馬車は大正8年(1919)から昭和4年(1929)まで、 旧池上街道を通りました。春日神社の横を走る大森行きの馬車。 ⑮大森・池上間の乗合馬車

昭和5年(1930)から、大森・池上間にバス路線が開通しました。 動馬車とバス 昭和5年(1930)



36春日橋付近の乗合馬車



38大森・池上間のバスと乗務員

写された明治の東京

TOKYO IN THE MEIJI ERA BY OLD CAMERA EYE

昭和63年5月21日~6月26日



大田区立郷土博物館
THE FOLK MUSEUM OF OTA BOROUGH



品川停車場 (『東京名勝図絵』 広瀬二郎氏蔵)

日本最初の鉄道開通は、明治5年(1872)5月7日の品川一横浜間で、品川停車場(駅)は芝区高輪南町61番地に設置された。当時、鉄道を東海道に通すことに反対する人々がおり、品川の宿場も同様であったため、やむなく高輪に設けられた。線路は東海道東側の海面を埋め立てて敷設されたのである。この鉄道は新橋停車場(旧汐留駅)が設けられると、新橋一横浜間の運転が行われるようになり、明治5年(1872)9月12日、新橋一横浜間の開通式が明治天皇を迎えて挙行された。

品川停車場は写真のような位置に設けられたが、明治44年(1911)から拡張工事が行なわれた。この時、さらに海岸を埋め立てる必要が生じ、約114万立方メートルの土砂を、大井町の浅間台(現在の南品川 5 ・ 6 丁目あたり)の丘陵から採取し、大正 5 年(1916)に品川新駅を開設した。

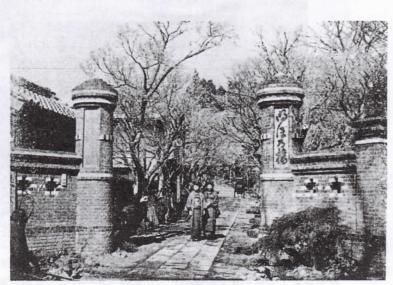
なお、写真の停車場は、明治29年 (1896) の建築という。

東京近郊名所図会にみる明治の大田区域

「名所図会」と名のつく本は、江戸時代中頃から多く刊行され、明治に入ると木版→銅版→石版→写真版へと次第に変わってきた。明治期、他の「名所図会」と桁違いのスケールをもった、石版刷りの写真・絵画を盛り込んだ雑誌『風俗画報』の増刊号『新撰東京名所図会』(明治29~42年刊)・『東京近郊名所図会』(明治43~44年刊)が刊行された。ここに紹介する資料は、『東京近郊名所図会』第10巻から第12巻(明治44年2月~5月刊)に掲載されているものである。明治期の様子を伝える貴重な資料といえよう。

おけぼのろう

曙楼とは、明治28年(1895) に河野実成が建設した料亭兼旅館。12棟の建物を渡り廊下で結び、庭には1,300株の梅と3,000 株の南天が植えられていた。一時は政治家・軍人・文士たちがしばしば訪れて大変な賑わいをみせていたという。現在の池上1丁目、めぐみ幼稚園付近。





袈裟掛松

弘安 5 年(1282)、病気になった日蓮は、身延山を出発せれる 上に着いたが、途中馬込千束の 池で馬を降りて足を洗ったということから、池を洗足池と呼ぶ ようになり、その際袈裟を松の 枝にかけたということから、袈 裟掛松の伝説が生まれた。



▲大森八景園 (『旅の家土産』12号 国立国会図書館蔵)

▼大森八景園 (『仁山智水帖』 国立国会図書館蔵)

現在のJR大森駅山王口の高台一帯にあたる所。明治17年(1884)、久我邦太郎が畑地や草原1万坪あまりを買収し、八景園と名づけた。当初は何の施設もなかったが、梅や桜を園内に植えたり、明治21年(1888)には著名な料理屋中村楼が三宜楼という名の店を開業するなどしたため、次第に評判となった。明治33年(1900)に作られた鉄道唱歌四番には「梅に名をえし大森を過ぐれば早も川崎の……」と歌われている。なお、大正に入ると料亭の廃業などでさびれ、大正11年(1922)には分譲地として売り出され、同13年に分譲を完了した。



六六二

鎌田医院

嫌院 田高 明

一人院随時)

レ巡耳外

ン尿鼻科

ゲ器喉内

科科科科

村歯科

医院

三〇

鎌田齒科醫院

鎌田栄一

大、北千東、元七

科

医師

清田三〇二五 清田三一五五	池上一六八五	大森四〇五八	大森一三七八	大森六〇三四	大崎四八〇五	羽田〇一八八	大崎五一〇八	大森三三四五	池上一二七七	大森ニ九八一	大森〇四三九	大麻七〇八八
清田病院(東京社会保険協会) 清田歯科診療所 大	金井歯科医院 金井進	河合医院 河合武	河合鳉太郎		医	川上歯科医院毎引	川島歯科医院	川島齒科医院	川田歯科医院 川田得司	鹿子澤外科医院	加太医院 加太岬一郎	加藤俊治
大、東六郷ニノニギ	大、池上徳持・岩 歯科 医大、悪込、東三ノ盆へ	大、新井宿町/110m 内科 産科品、大井海岸1501	品、大井鹿島、三元 密科医品、北品川一ノ炎	大、新井宿外ノ西北	品、南品川ラス産婦人科	大、萩中、40%	(都南病院前) 歯	(浅間神社前) 歯科一般	大、池上徳持、三	三九(札場) 産婦人科(新設)	大、新井宿1/1号公 歯科	品、南品川里)
清田五六a 大森六五a	キ 在原四七	大森八二	大森一九	大森五〇	池上一三	大森四五	在原の五円調四八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	大森〇六	在原五五	蒲田五〇	羽田〇十	在原二九

三五 二七 0五 00 Ē 三五 七 八三 四六 0五 五六 五 六四 七 Ξ 四九 八九 木村光子 木戶長一 鏑木医院 柿原医院 亀田菊代 粕谷裕治 木村政良 木室利助 神精一 木內医院 影山亀吉 亀谷医院 唐沢利千 粕川医院 柏葉医院 上条秀介 上山医院 上山外科医院 上山耳鼻咽喉科 木內 亀谷 粕川堅次 上山広二 鏑木正雄 柿原虎雄 柏集宜秀 上山良作 茂 大、南千東、圭 大、新宿一四0 品、豊二ノ二四 品、豊、大ノ一丸 品、大井南浜川、一、元 大、雪ヶ谷、三岩 大、大森へノニション 大、矢口、完先 大、大森七ノニ 大、大森四ノーベー 大、入新井三ノ二四 大、新井宿べノ六三 大、新井宿三ノ一回公司 大、堤方、九0三 大、北千東、丟 大、調布嶺、ニノヘ 大、上池上、10三日 大、田園調布ラノベー 大、入新井門ノニへ 內科小児科 産 內科小児科 娴 産 婦 婦 人科 人科 科

ク蒲田四一九二 大崎二七二八 蒲田三三〇五 池上一〇九四 在原O八四四 大崎ハニ六七 在原七四一六 在原七〇〇三 在原一三五一 大森六二五三 池上〇一〇一 在原四三〇六 大森四一七〇 大森六九八一 大森一一二九 大森四〇五二 蒲田三二六八 大崎〇八九二 蒲田三六九三 大森六ハーニ 田調二一七四 大森三〇三二 蒲田二六三八 蒲田六〇三九 紀病院 倉木歯科医院 黑沢歯科医院 黑沢佐太郎大、新井宿37二四 久保田医院 北村進司 共立歯科 杏林堂小川 協愛医院 鬼頭直温 菊池医院 菊地とム子 気質眼科院 葛原外科病院 黑田医院 黑川医院 黑川貞一郎 黑河內治郎 国保医院 久保喜代二 紀部葉月枝 宣保外科医院 木庭保喜 木邑歯科医院 木村医院分院 木村醇造 玉 黑田信衛 医院 穗坂恒夫 山田喜美 修 気質得三 葛原 宣保成 木邑文雄 保三 木村政男 輝 五月 大、矢口、三次(武蔵新田駅鳥居際) 大、新井宿むノ景 品、平塚五ノ元 品、北品川三ノ圏 大、仲蒲田三ノ三 大、本蒲田ニノミ 品、小山」ノ言 品、小山三ノニ 品、南品川ラノニ 太、入新井ベノ門 品、大井坂下、三岩0 品、大井龍王子、皇皇 大、田園調布ニノも 大、新井宿べノ六〇 大、池上徳持、三 品、小山ベノ盟芸 大、小林、三三 大、調布千鳥、公吳 品、中延四ノ闘へ 品、大井倉田、三岩0 品、上大崎町ノニギで日黒駅前) 大、小林、三 大、安方、云 外科 內 內歯歯 外科、 歯 小児科內科 般 科科

> ケ大崎一七〇〇 コ蒲田四九三五 **池上一五五九** 羽田〇四〇二 蒲田二三九一 蒲田四三〇七 大崎三三二六 大崎七四〇一 在原三七三五 在原五一八五 在原の五三の 在原七四一五 蒲田四六五四 大森一七七九 池上〇四八〇 田調四四五三 田調三六七一 大崎ニセニー 大燕六二五八 大森六六六二 小林啓一 小林椎夫 毛塚医院 倉治龍蔵 小林茂彦 小林吉次 栗原医院 小林ヤエノ 小泉 京濱病院 櫛田忠義 小林鉄次郎 計良歯科医院 小林歯科医院 小林医院 小林雇雄 小林歯科医院 小林登久治 小谷歯科医院 小此木歯科医院 小此木修三 章 栗原正毅 熊谷千代丸 毛塚好忠 小林五一 計良秀平 小谷茂好 小林金治 小此木信治 品、大井南浜川、一公室 大雪ヶ谷、当八雪ヶ 大、入新井ペノ元 品、南品川ブラ電 品、南品川ラノ三 大、北糀谷、三三 品、在原ニノニモ 品、南品川一ノ言 品、上大崎ニノ吾宝 品、小山ベノ景へ 大、堤方九四 品、西中延一八三三 大、女塚四ノ10 大、今泉、空 大、糀谷一ノニョー 大、久ヶ原、Inko 大、田園調布ニノ北三 大、田園調布ニノナス 品、大井南浜川、一公三 大、御園ニノニ 品、北品川大ノ言語 內科耳鼻咽喉科 谷大塚駅前 歯 歯 各 産 耳 科 婦 科 科 科 科 鼻 Y 般 科 医

在原三五三六 在原三一〇二 大崎九三四〇

小山医院 富田 小山歯科医院

慶

、小山三ノニニ

內科小児科

小山石夫

大、雪ヶ谷、三西 品、北品川三ノ三

歯

科

小林雅久

L

(医師及病院)

養 魚 養殖 業(熱帯魚養殖業)

大森四一六三 日本熱帶魚雞場 一ノ三一〇大、新井宿 卸各種熱帶魚売

在原四八三一

在原

員

光居八重

(荏原町駅際)

交設閑

通備静

至完優

便備美

在原六三八九

猪川ク

=

大崎八二四五

內山磐根

品、上大崎中丸四四 品、小山三ノ九

IJ 之 部

大崎八四三三 大崎四八四六 蒲田五六〇五 大崎七二〇五 あたみ あづま旅館 朝日館 宮田忠知

大大崎〇八五〇 熱川 朝代旅館 田村

品、五反田三ノニ

大大森へつき三五

大森観光ホテル

大、新井宿ニノー三五

大野セイ

龍子館 永原秀

大崎二三四七 大崎二〇七二 大森七三二五

大林 大竹せつ

大林幸太郎

品、西大崎一ノ金 品、五反田一ノ宝一 品、大井関ヶ原1三0三

大杉京太郎

田調二三一四 大森一九一一 大崎三九五三 大崎三八三二 大森六三〇五 有沢幸吉 一本陣 会津旅館 いまき旅館 いさ美旅館 大橋清太郎 峯村復一 代田弘夫

在原六一三二 在原五二八三 今井桂子 入舟 諸岡勇次 石井具一

蒲田二〇四四

休旅館

星ック

業(下宿業

大森三二五三

旅館

樂

莊

(大井町駅西口)

御御御

同宴会

伴会合

大森三六一五

おとめ

細井トメ

品、大井鎧、豆造

大、本蒲田三ノ一四 品、大井立会、至 品、大井関ヶ原、三五 品、東大崎三ノ云の七

品、北品川一ノ芸 大、入新井六ノ三の 大、池上洗足、三〇个

在原五九二〇

大仲蒲田、三ノ三 品、北品川一ノ西 大、田園調布三ノ元七 品、大井鎧、云元

品、小山三ノ九 品、小山三ノ九

> 大崎三五九二 大森一〇四一

海喜館 海老沢きょ

大森〇四五九 大崎七六〇〇

角田静子 かど金 かめや

歌島旅館

川崎琴子

大崎三二四二

斎藤菊葉

品、大井北浜川、1091

大森三六六〇

金子敏子

品、大井鎧、豆盆 品、大崎本、一ノ岩 品、大井鹿島、元三0 品、大井海岸、三01 品、五反田一ノ一智

蒲田二五六四

女塚

ポ ボ オ テ

佐儿

(浦田駅西口・)

随意

大崎八三四七 大森二三二九 大崎九四一九

小太井

尾台マサエ

品、大井立会、三大 大、山王一ノ三要 品、大井立会、美

近江屋旅館

品小山、大ノ三世

浦田五九二九 大崎二六七二 甲旅館 蒲田ホテル 小島ふく

大、女塚三ノス

秀館 (大井武蔵野館) 品、大井元芝、240

二五〇四

柏

屋

石旅

会御同伴に

大崎五七九〇 (有限)川治 大橋チョ 品、五反田一ノ一次

蒲田四二六二 鏡風呂 梅旅館(蒲田駅西口)

御手数 同軽寄 伴本屋 向位造

大大大大森森五〇〇四八〇〇

田調三八五〇 池上〇六八七 大森三五六六 池上00四| 在原の三三四 きよみ 数江雄二 神家 神田屋 観月旅館 観月莊 後藤福市 田口義 山口織之進 大、仲蒲田四ノニ 品、東中延二ノ四00 大、久ヶ原、1011年 大、田園調布ニノ系の 大、入新井ベノー兄 大、調布千鳥、資 品、四中延五ノ一高や

大森一六四〇 蒲田三六三一 在原七〇六八 喜多莊 喜久家 小山和三郎

蒲田四四七七 蒲田五五〇II 甲子旅館 菊池徳太郎 木村保 村田潔

在原二三九五 大森四三三五 琴龍 保坂值二 旅 館

(旅館業)

場入口) 場入口) 品、二葉一ノ五〇里 御会入同談浴

大、東蒲田三ノモ 品、五反田三ノ10 大、矢口、三六 大、山王ノニュラ

> 大崎八四六七 大森二四五六 京浜ホテル

大森ーーハー 大森一九三三 蒲田四七〇六 大森五一九八 沢の井旅館 大井文一 幸楽 来安歌子 小梅 小松きみ 佐藤らく 梅谷揚子 いづ美

> 大、山王二ノニ吾 大、本蒲田三ノ五 品、大井水神、10元0

品、大井南浜川八霊

品、大井北浜川、二量

木

テ

11

五八〇九 七つのお温が溢れてい 大、大森九ノ四へ

山王温泉ホテル(大森駅山王口前)付和洋温泉自 る 室電慢完話各

池上〇五九四 大崎九〇四四 蒲田五九三六 大崎三三一 大崎六三七九 大崎三八二四 大崎五〇一四 大崎七二八八 在原四五二四 在原五二〇三 大崎七四七三 大森六五四五 大森六六三六 塩田安代 篠原一郎 志乃美家 推名する 沢田秀一 坂本与三右衛門 相模ホテル 佐成惠子 斎藤八重子 山水莊 佐藤金一 山王閣ホテル 出 高城ハ 篠宮りら 桃太郎旅館 鈴木伊知 n

品、北品川一ノ三 品、西品川ニノ10月4 品、南品川五ノニニ 品、西中延三ノたる 大、上池上、六六 品、五反田ノ三芸 大、山王一ノ三番0 大、山王ノニミ

品、五反田三ノ元 大、池上徳持、九 品、五反田三ノ宣 品、五反田一ノ六三 大、小林三六 テ

n

島津園

品、五反田ペノ

	九三			,			עוויף בייין אווי	1
	大、入新井一ノニ	水戸屋 山本きょ	大森二三七一	業	下宿	大、入新井六ノ二〇	田邊平八郎	大森三八五七
高等下宿	目、中目黒一ノ蚕	株式會社 目黒ホテル	大崎二五八四			大、大森一ノ兲	千代旅	大森六五五五
	品、北品川一ノ二宝	→ 夢の里 岡本よね	高輪六六九七	業	下 宿	オ、中帯田三ノニン 大、大森一ノ一〇	単原たま 東原たま	大森五四五四
	大、雪ヶ谷、	夢か岡 大島鶴子	在原四 二六			品、大井海岸、宝八	グリンホテル 小黒玉明	大森六八五二
	目、上目黒八ノ丟西	有光館 近藤兼次郎	遊谷 七六六			大山王二ノニニ〇	村松ツヤ	大森三八五九
ホテル	目、下月黒一ノ二宝	7	大崎四〇三四			品、北品川一ノ二〇	} 浪花旅館 川井鶴夾	高輪三五八三二
	品、五反田三ノ10	甲子ホテル 村田製	大帝三四六六	業	下宿	品、大井伊藤、玉七四	中山好市	· 大森八三六三
	品、大井鈴ケ森、元記	喜房邦 石無喜ク育	大森内四三九			品、大井南濱川、八完	第二吾妻館 二見勝	大森六五四五
	日、自由ケ丘三八	北村やす	在原三三二			目、中目黒二ノ四〇一	玉	大崎二四七六
	大、大森三ノ一四		大森六五七七			品、五反田コノ三〇四	大東ホテル 小杉朔平	大崎二五六〇
	大、大森四ノ二四		大森三二一九	下宿	旅館一	大、入新井一ノ谷	7 1	大森四四三九
	品、大井立會、四六	齊藤五郎吉	高輪一二五七			目、三谷、金	大乡青一	注京三二大四
	大、入新井六ノ一四	旭旅館 藤澤酉雄	大森二〇二二			情、卸園、1/元 プロース	情日 kテレ 川日チェ	
ホテル業	在、中延、至六	テ	荏原三五二六	花剪	下 首 能	た、新井省三ノ10%	治事館 満老清喜よし	大嶋三五九三
	目、上目黒八ノ元一	頂	造谷 四二二	首	底 官下	品、南品川ニノーで		高輪二六二九
	品、大井鈴ヶ森、三六	富永正	大森一八六六			品、大井海岸、宝秀		大森六三四二
	目、中目黒一ノ六〇	富喜族館 中村喜平	大崎一九八七	業	下宿	蒲、御園、三ノ一	渡邊ティ	蒲田四三三六
!	生、下神明、黑色	義と建たび				大、新井宿一ノニ売一	大森旅館 安達誠三	大森三三六八
ず京一設 備 完 ルル	城南バス)停前	京濱ホテル	高輸四七八八	ト理業	パ那ポカリメリテ	大、新井宿二ノ三宝	大森ホテル 猪原	大森五六六一
交風 光 至 任	(京賓國道筋) 品、大井北濱川、二臺						歲館 山崎	諸田二一〇九
警察官合宿所	清、東蒲田四ノ元	松尾信之助	大森八〇四四	業館	旅溫泉旅館旅	品、大井鈴ヶ森、一次一浦、蓮沼、三	千 登 世	清田二三一一
			- 38					
7 3	プラスをヨールコファ	召禾屋 ヲ里・サ	大孩士一四八	商	茶	蒲、東蒲田一ノ四	富士園 竹內哲二	蒲田二六四二
	七、大阪の一、	王月日	大岭三王九四	1	製茶問	在、中延、三七	遠州物產商會 鈴木久太郎	在原四OII八
下 宿 業	お、五支田三八二	日本莊 高梨春吉	在原二	,	乾海	際)	介小山 園園 田園 田園 田園 田園 田園 田園 田園 田園 田園	在原四一六一
1	浦、安方、三人		蒲田四八 一四	茶	各國銘		国本品 西蒙住戸	高輪四七七九
	品、大井海岸、三〇七	花川家 大房モト	大森大三六三	び 上	水ほうじ	品、南品川五ノ二回きく	耳觉爱先	
	大、田園調布ニノ門	秦善次郎	田調三一九二	屋	海苔問	「一丁舊國道角」 乾	· O松 尾形店	大森二二四
旅館業	(山谷驛キワ)	石福旅館 石田彌太郎	大森三六〇八			ララ		THE STATE OF THE S
	品、大井鈴ヶ森、一次一品、大井鈴ヶ森、一次一	泉田トラ	大森里〇六二			大、市郎倉、凸世、玉川奥澤三ノ250	出き園 羽塚いそ 出	田調三四九八
	(下宿業)	業		T#D EI 4	嘉二兵衛目	山本店	編山本山大森支店(大森電話局前 大森支店大大和井グ)	大森三七一七
	ドテレベン		£	20	本		中日屋 中日党一身	大森五Ctt
電話二十三番本店、遠州森町	(市口通) 本	会 鈴木商店出張所 (荏原三五三二	屋	製 茶 問		トロムーボーグ・サース ラー・ボー 一 今村徳太郎	大崎二五九八
	品、南品川四ノ吾表	寺岡靖浩		茶苔	乾鉛海	(蒲田驛東口前)	大長茶舗	諸田二七七五
	品、西品川三ノ九三		大崎二二〇四		Y		横田四男	大森七九八八
乾海著門屋	大、入新井二ノ五	宇屋間 宇屋室造		苔	鈴茶乾海苔	九	金子園茶舗問三郎品	大崎二五八〇
銘	浦、東六郷、四ノ五	佐	מנושות	_			ī IJ	蒲田四五〇二
諸國製茶問屋		八重正 千成園		屋	茶問	元	店東京支店	ニハ六ハ
銘茶並乾海苔	大、入新井五ノ三二	47	-				若松屋 小山金太郎 瑞	_
	大、大森至11010	園		業	製茶賣買業	(國道夫婦橋東通)	茶問屋蒲南莊	蒲田三二六一
銘茶乾海苔	(舊國道日香館前)大、大森一ノ一宝			苔色	乾漆海鮰		稻田屋鳥海商店 鳥海金助 人	大森三三二
	品・南品川二ノニ、0	金上園 相良房吉	高輪たハニニ	ñ				
	九二						(茶笛)リ、(旅館業)	*、一茶

ń

(旅館業)

九三

B 醫 師及醫院】 耳鼻咽喉科

番町四六五九 下谷四四六六 大森 下谷三三九四 芝 浪花二二六四 下谷 下谷六二七〇 京橋 浪花四二二四 下谷六四二九 本局一二八五 本局三一一〇 本局 | | | | | 帝町四八〇四 京橋一〇三五 六五九 Martin Bellens Special Service Martin 西五 E L ESSENT MANUAL PROPERTY AND ADDRESS OF THE ADDRESS O 後藤些子 福田際治 向野督 小林醫院 双葉層院 古川誠助 安井醫院 野村由太郎 安藤耳鼻咽喉科醫院安藤 津田終古 高橋研三 根岸養生院 田中雅言 田中莲三郎 賀古鶴所 金杉英五郎 金杉英五郎 和田耳鼻咽喉醫院 大野喜伊次 安井群四郎※ 耳鼻咽喉科院 咽喉中 (病院用) 院鼻 科京京耳 **联醫院** 昌訓 国訓 日訓 鼻咽 牛、津久戶、壹 麻、新網、三ノニ 下、長者、一人人 在、入新井、不入斗五 赤、新、二ノー 京、桶八 麻、新網ニノ葦 日、郷殼、ニノニ 浅、馬道、七ノ三 日、濱、二ノ一 本鄉、駒込追分、10 京、銀座一ノニ 神、驗河臺南甲賀、三 神、駿河靈南甲賀、三 跡、小川、三 麵、飯田、一ノ七 京、南鍛冶、岩 中极岸、吴 節笥、 西

> 芝 京橋三四二九五岸一太 本所 京橋二二三八升岸一太 新橋 五三 五〇四五 四三五甲島耳鼻咽喉科醫院 近の五 五四七 志賀新 湯地貞醇 日、藥研堀、云、 之、金杉、一ノ六 中、通寺、宣 日、新柳、三 日、本船、六 赤、青山南、ニノベ 深、富言、元 京、築地明石。丟 京、築地明石、西 芝、今入、三、三 赤、榎坂、四 芝、田、四ノ八

本局 浪花一六三〇 E 神保容 島田耳鼻咽喉科醫院島田島田真咽喉科醫院 島誠輔

本局 下谷二九九一 ハカの 杉村可宗 耳鼻咽喉科醫院 杉原正壽 耳鼻咽喉科醫院 神、錦、一人一〇 深。小松、七

二九九九 鈴木耳鼻咽喉科院 重鈴 治木 麻、霞、一 本鄉、湯島切通坂、一

(婦)産 科婦人科銀 高田茂登 高橋瑞 東京玄醫學校及附屬東京至東京至誠病院 吉岡彌生 井上友子 非田醫院 田島コッル 大八木幸子 井出茂代 牛、市谷河田、六 豊、內藤新宿、 麵、中六番、七 日、藥研堀、元 日、元大工、元 本鄉、駒込西片、一 麴、飯田、四ノ三 日、渡、三ノ三 番衆三(婦) (婦)

大森

下谷

女

國番町二二五七

番町三六七七 香町一六九三

本局二一四二

香町一九一二 浪花三九六六

前田園子

浪花四三九五 番町二〇一九

下谷六四七二

牛、北山伏、三 (婦)

A 齒 科

番町 香町 本所三四六五 番町四三〇六) 香町三九八五 井上齒科醫院 六二九 七七六 Ó 0 口腔外科館 一井正與 伊藤思三郎 飯島齒科醫院 伊澤信平 (外) 外 井上護應 飯島琴治 科 豊、內藤新宿、番衆、玉 麹、飯田、一ノ四 深、西六間期、三 麻、鳥居坂、四 麴、平河、一ノー

【醫師及醫院】 女醫 齒科醫 本局四一二〇

今井齒科醫院

井呈治

日、本石、ニノニ

本所二四二五 香町三一九七 新橋一九二〇 浪花一二八七 京橋三六七七 本局四二四一 香町一五八三 芝 六五四四 浪花三二八一 浪花三四六四 本所三九九二 新橋三六八九 芝 二〇五七 下谷四二三四 香町五一九六 京橋二〇六五 新橋二六五四 番町四五七三 京橋一九一〇 四三九 四六二 富取齒科醫院 富取卯太 東京齒科醫學專門學校 東京齒科醫學專門學校 原田朴哉齒科科 石原金作 富安晉 池知龜 二宮齒科醫院 常澤正美 本多照良 長谷川齒科醫院 長谷川齒療院 長谷川萬壽吉 林清次郎 羽阪勇喜 石川蘭科醫院石 池野谷德太郎 尾崎稀三 小田定傳齒科口腔外科醫院 中條齒科醫院與 血腦守之助 仁村光之助 醫口 富取卯太治 二 宮 篠 定 川 別 Ш 太一 山谷二東、代々橋、代々木 吉芝、南佐久間、一ノ三 京、五郎兵衛、三 神、三崎、ニノカ 牛、神樂、三ノニ 赤、新、三ノ三〇 日、蠣殻、ニノニ 日、小舟、三ノ六 本所、端網、二人 京、三十間期三人 深、臨住、云號 在、入新井、不入斗門 芝、烏森、一 神、松永、五 浅、荣久、二四 日、雞研州、完 四、舟、三 麻、飯倉片、一六 麵、下六番、一七、佐久間方 京、南大工、光 本村、四 (口、外)



コーヒー15銭、コカコラ20銭、 昭和12年の不二家のメニュー MENU コーヒー15銭、パフェー40銭、アイスクリーム・サンデー30銭。 これは昭和12年の伊勢佐木町店のメニューです。このころ伊勢佐 木町店は地下がピヤホール、1階洋菓子・喫茶、2階大食堂、3 階支那料理、4階宴会場、5階スターサロンと、上から下まです べてが"味の不二家"でした。メニューには、今では当たり前の パフェ類やアイスクリーム・サンデー、アイスクリーム・ソーダ 類もありますが、不二家がこれらをメニューに取り入れたのは側 業間もない大正時代から。その中でもアイスクリーム・サンデー とアイスクリーム・ソーダは不二家が元祖と言われています。ア イスクリーム・サンデーの種類も、チョコレート、ストロベリー、 パインアップル、めずらしいものではフルーツサラダサンデー、 ナッツサンデー、メープルナッツサンデーなども。そしてソーダ・ ファウンテンで天然ソーダ水を売り出した不二家は、アイスクリ ームと合わせたアイスクリーム・ソーダも作りだします。レモン、 オレンジ、ストロベリー、ラズベリー、パインアップル、メロン。 新しいものを積極的に取り入れる社風の不二家ですから、そのほ かにもファンシードリンク、パフェ、フラッペ、フルーツポンチ と、当時としては、かなりめずらしいものばかりでした。そして 「コカコラ20銭」、戦後アメリカ兵と共に日本にやって来たとされ ているコカコーラが、不二家のメニューには、そのずっと前から 入っていたのです。こうしたメニューにも「創意と工夫」をモッ トーとする不二家の心意気があらわれています。







戦制の心所構品

With make its ris

銀座は戦国時代

って、コーヒーは大変名物とされていた。化人といわれる文士たちが、一日に敷餌は绲大穀店の開店した当時。尾崎士郎氏ら大蒜文



事業の拡張に乗り 昭和五年(一九三〇年)一月、大森区新井宿一丁目二十三番地に大森支店を置いた 大正末期の数年間にもっぱら力をたくわえた不二家は、 出した。 昭和のはじめから、 思いきった 3

まの大森店は同二千三百六十九番地)。

住宅街、 京と横浜を結ぶ通勤電車である省線(いまの国電)京浜線の沿線に発展しはじめた新しい」――この林右衛門の着眼点は、やはり大森の街の性格を見ぬいた鋭い着想だった。東「大森の店は、土地がらがほかの繁華街とちがうから、家庭の延長という感じでゆきた 大森の将来性に投資した彼の決断も、 さすがだった。

なった、 の点については、後で触れる)。 そうさせたのであり、 同じ年の三月三日、 でたのであり、また法人組織に改組させないではおかない時の流れでもあった(こ 税金対策ももちろんあったが、個人経営ではまかないきれない経営規模の膨張が これまで個人商店だった不二家は、改組して「合名会社不二家」と

座に現われた。二丁目と五丁目に開店したオリンピックがそれである。 ちょうどそのころ、さすがの不二家にとってもなかなか侮りがたい競争相手が、 とのときからいまにいたるまで、 店主の藤井林右衛門以下に月給制がしかれた。 同じ銀

然、不二家と一騎打ちの形となった。そのため、開店いらい一貫して二十銭売りだったコったため、それにちなんで名付けたこの店は、純アメリカ式を売りものにした。そこで当 方が、むしろ歩が悪かった。とくに洋食部は強かった。 にしろ数年間もアメリカで生活した人の経営だったので、 ムステルダム大会(昭和三年)ののち、日本にオリンピックを招致しようという運動があ - ヒーを十五銭に下げて対抗したりした。店の職人が相手に引きぬかれたりもしたし、 三段跳びの織田幹雄、二百米平泳ぎの鶴田義行がはじめて日の丸をかかげた第九回のア その点に関してだけは不二家の

国輝のコロンバン、日本郵船のコックが洋食を看板に旗上げしたモナミ、 そのほか、前にも触れた資生堂をはじめとして、東洋軒の菓子部長から独立した、門倉 アメリカはシア

時代さながらに群雄割拠の有様だった。 ル帰りの太田英福がアイスクリ ムが呼びもののエスキーモ、フルーツもので客を呼んだ千疋屋などなど、 ムの美味しいのを出した富士アイス、同じくアイス 銀座は戦国

「菓子とコーヒーは不二家ということになっている。コーヒーは実際うまい。そのころの不二家の姿を、ものの本によってのぞいて見よう。 ガモボのメッカみたいなところだ。 ところで

どういうものか、ここの店の前の歩道はペーブメントが違う。 地震前にもそうだった。

二階の窓から、松坂屋を前にして見こせて、たのときは、市松のタイルを敷くか敷かないかに地震だった。 座などとならんで、近代都会美の最高潮だ」 松屋前、 新橋から観た銀

て新しい繁華街への進出を敢行した。 おし、 銀座の商戦で一歩も引かず、 きたえ上げた老舗の貫録を示した不二家は、 一転し

れである。 同じ年の五月、 四谷区新宿三丁目四十四番地(いまは四番地) に開店した新宿支店がそ

たった一度の病気

急病に倒れた。 鉄筋コンクリート建築の見積りを請負業者に出させるばかりにしたところで、の番頭が坪三百円で買わないかというので、四十坪ばかりを買い取り、設計* 武蔵野館の筋向かいで三百坪以上もあり、北海道の今井百貨店の持ちものだった。今井 もともと、新宿支店の予定地は、いまの新宿三越のところだった。 設計もすませて、 林右衛門が

弱りも出てくる、というものだった。が突然、南胃腸病院にかつぎこまれたのだから、本人もあわてたし家人もあわてた。心のが突然、南胃腸病院にかつぎこまれたのだから、本人もあわてたし家人もあわてた。心の病気は急性盲腸炎の疑いだったが、それまで病気らしい病気をほとんど知らなかった彼

に催促にきたり、家族を日本橋の本店に招いて重役の接待でごちそうしたり、 を変えての執心ぶりに負けて、 そとに、 三越から、どうしても譲ってもらいたいという話が持ちこまれた。 手を変え品 毎日のよう

彼の態度はさすがだったが、 相手が三越だからといって法外な値をつけず、元値に近いところで男らしく手を打った変えての執心ぶりに負けて、とうとう首をたてに振った。 もしあのとき、 予定どおりの土地に支店を開らいていたら、

昭和二年 九月、世界恐慌起る昭和四年(一九二九) 四月、 (一九二七)

十月、米価暴落 昭和五年 (一九三〇)

(初代)大森店 (大田区大森北、1929年 (昭和4年) 開店[2] - 1984年 (昭和59年) 8月31日閉店

[2])

元白木屋大森分店として開店した店舗で、1956年(昭和31年)6月施行の第2次百貨店法による 規制を避けるため白木興業として分離独立した後、1957年(昭和32年)4月1日に合併により当 社の店舗となった[2]。

1984年(昭和59年)9月大森駅ビルプリモ(後のアトレ)へ2代目大森店が開設されたため閉店

した[2]。

店舗跡は東京海上日動火災保険の事務所になった。

1929年(昭和4年)2月に大森分店を日本橋本店の仮建築の資材を流用して出店し、同年3月に日 本橋通2丁目に売店を開設したほか、1930年(昭和5年)に東京では錦糸堀や神楽坂、関西では 京都に分店を出店している[5]。

戦時体制へと進む中で資材調達にも抑制が掛かり、大森に建設する映画館の鉄骨使用が禁じら れて木造建築となるなど統制による営業への影響が徐々に表れ始めた[5]。

そのため、配給所の運営などで辛うじて存続を図ることになったが、空襲で日本橋本店や大塚 分店、大森分店、錦糸堀分店等の主要店舗が全焼すると共に、その際に当店店員も死亡するな ど大きな被害を受けることになった[5]。

また、1942年 (昭和17年) 2月に日本光学工業 (現・ニコン) に供出させられていて同社の本社 機能などが入居していた大森駅前にあった大森分店は[15]、1945年(昭和20年)11月に東京海 上火災保険本社が入居していたため[16]、訴訟を起こして裁判所から立ち退き命令を出しても らっている[16]。

この東急グループ入りの直後に第2次百貨店法の施行が決まったため、分店の運営に制約がかか ることを警戒して五反田と大森、高円寺の3店は白木興業として分社化され、同社が1957年(昭 和32年)4月1日に東横興業(現・東急ストア)に合併してチェーン店の一部として継承される ことになった[17]。

• 大森分店

1929年 (昭和4年) 2月開店[5]。

大田区大森北1 大森駅東口。設計:石本喜久治。

初代店舗は日本橋本店の仮建築の資材を流用して出店した[5]。

1937年(昭和12年)1月20日に一旦閉店してに建て替え工事を行って増床した[5]。

2代目店舗は建設する映画館として構想され、鉄骨使用が禁じられて木造建築となるなど統制に よる影響を受けながら建設され、店舗として使用された[5]。 第2次世界大戦中は1942年(昭和17年)2月に日本光学工業(現・ニコン)に供出させられてい

て同社の本社機能などが入居していた[15]。

第2次世界大戦後は1945年(昭和20年)11月に東京海上火災保険本社が入居していたため[16]、

訴訟を起こして裁判所から立ち退き命令を出してもらっている[16]。

1956年(昭和31年)6月施行の第2次百貨店法による規制を避けるため白木興業として分離独立 した後、1957年 (昭和32年) 4月1日に合併により東横興業へ移管されて東急ストア大森店にな った[17]。

『白木屋三百年史』 白木屋、1957年3月18日

『東急ストアのあゆみ』 東急ストア、1989年。

小さいとき、大好きなやさしいおじいちゃんと2人で行った駅前のレストラン走る人想い出の 話しです。

画像は、知る人ぞ知る富士屋ホテルのカレーライスです。

ただし、ビーフ(-3-)牛肉

私が好きなのは、えびバスケ海老の甘口!!

そうです、富士屋のメニューには無いんですガックリ

小学生の私は、生意気にも"海老"が、大好きでした恋の矢。

ある昼時、大森駅前のフレンチの富士屋レストランへ、行きました。

無謀な子供だった私は、ウエイトレスさんハートに一言、「えびカレーw」

そのレストランへは何度か来ていたので、子供ながら調子に乗っていたのでしょう。

メニューに無いそのオーダーは、もちろん断られましたハートブレイク

でも小さい私には、衝撃的ショック!だったのは、ここからです。

当時、80歳だったおじいちゃんはそこで・・・「帰ろう!(-3-)」と。

あとで考えると、他の料理を選ぶよう私に促しても良かったのですが、

おじいちゃんの態度に、一切のブレが無いのです(((°д°;)))。

今だから、わかりますが、おじいちゃんは私にイヤな思いをさせたくなかったのです。

子供ながら、なぜか、そんなおじいちゃんに男らしさを感じましたグー

手をつなぎ(ノ^^)ハ(^^)ノ、店を出て、100mほど駅に向かって歩いていたとき、

後ろから、グラン・ボネ(背の高いコック帽)をかぶった人が、慌てて追いかけてきて $\varepsilon = \varepsilon$ = ε = \circ (Ξ · \cdot ·)、

私たちに「お客様、どうかお戻り下さい。えびカレー、私に作らせて下さい。」OK

ここまで、おじいちゃんが計算してたかどうかは得意げ、わかりませんが、

子供ながら、このレストランシェフに、一流さを感じた瞬間でもありました(*^o^*)。

最近知ったのですが、その店は富士屋ホテルにいたシェフナイフとフォークがやっていたらしいです。

残念ながら、そのシェフがいなくなったため、店はもうありませんがNG、

店の壁には、岡本太郎爆弾の絵アートが飾ってあったのを覚えています。

本家!?の富士屋ホテルには、行ったことがありませんが、

いつかこの話しを持って、えびカレーを富士屋ホテルでも頼んでみたいですにひひ